

夢を求めて

参りの現場と地域での仕事が、  
本業地域での御子踊りにとりくんで  
新たに発展と継承を模索するに  
あたつて

一〇一〇・一〇・廿日

鶴見若葉六十九

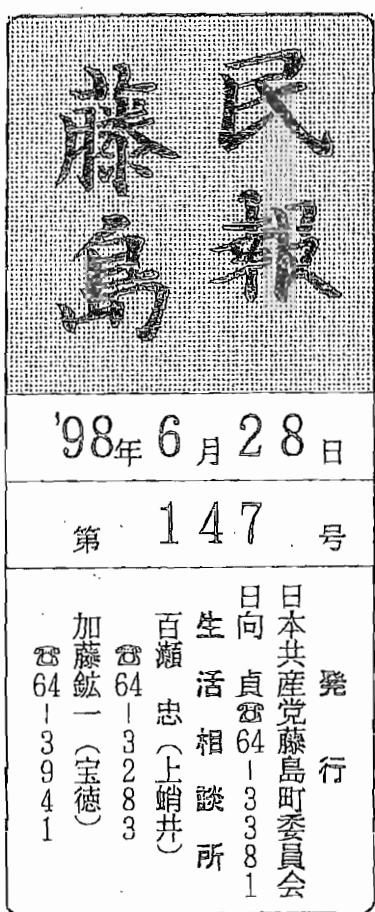
吉野文夫



藤島民報からの依頼により連載されたことを  
の中にまとめてました。

現在入力でになりました。人は終末にあ  
り、学校教育、地域活動の多くがこれ  
はどう感じます。

藤島民報からの依頼により連載されたこと



## 5

### 情報化社会と教育・文化活動

ふるさとの人々が残した自然と文化を  
どう継承発展させていくか

——郷土芸能獅子踊りのとりくみを中心に——

日教組第43次（長崎）  
教育研究全国集会報告書

ふるさとの人々が残した自然と文化を  
どう継承発展させいか  
第六分科会 美術教育の観点から

- 地域に生きる子どもを育てる
- 根っこづくりは地域、家庭で
- 父母が本気になった獅子踊りにとりくむ
- からだぐるみかしこい子に育てるためのとりくみ
  - ・親は減塩、子は減糖
  - ・すこやか憲法のとりくみ
  - ・わら細工教室、かど松作り
  - ・自分の考えをしっかりとてる子に

東栄小獅子踊りものがたり①

## 父親が燃えた日

元東栄小教師・吉野文夫



平成4年3月、卒業式の懇親会の席で、担任として「…右腕が悪化（職業病の肘腱鞘炎）し、大変迷惑をかけました。これからは教師をやめるか、特殊学級にでもと思っています…」と心境を述べました。

に「子に語り継がれる夢の場をつくるう」を記載）。

「あの先生はよくやつたけど、あとの先生しねつけでは困る。よい事は伝統的に続けなければ。それには、地域の人が中心になつて本気でやるならば」。

そこには吉田教頭も論議に参加しました。会が盛り上がった頃、父兄たちが席を囲み「先生が東栄小にやつて来て獅子踊りのことを書いていたが、あれどうなつた」と追求されました（町議会だより38号

（アドモ達）35名

PTA主催卒業祝賀大会

「おちまうやまごじいじ」

「おからじゆらぐの間」松音が進行

させてもう一歩だよろしくお願ひ

します。

◎はじめに松音会員からおはなしをしてもらう「おまつり」とんなはなしによるのがたのしみです。  
さぬきはお願いします。

— 踏 —

◎とづせんですが

おまつりおはなしの音から歌  
「曲おねがいします」

— 踏 —

◎松音が歌います。さつぱり練習していませんがはじめに、かえ歌  
「四季の歌」より。

— 踏 —

東栄小獅子踊りものがたり②

## 踊りを10分内に

元東栄小教師・吉野文夫



たのです。

添川・東堀越の獅子踊りは祭日が同じなので、お互いきちんと見えたことがありません。そこで、町保存のビデオを借り、鑑賞することにしました。両者の共通する部分をと思いましたが、ダンチキ一つとっても、太鼓の響きと振りが微妙に異なり、一つにまとめることが不可能なことがわかり、両方の踊りを取り入れることに決定し

2時間余りの踊りから、どの部分を取り上げ、どう繋いでいくかお互い踊りあい、確かめながら10分位にまとめあげました。当初は6分くらいでしたが、練習と発表を行っていくなかで、現在の形になりました。

4、5月の忙しい夜、数回体育館に集まり練り上げたものです。  
ご苦労さんでした。(つづく)

(五)冬のことを題材に出して、うん  
スキー教室があったでーす  
おうち(ほれ)金で何回も(一ヶ月)  
むすび(金)で(おしゃしゃか)て(料金)  
六年間を(金)出して(うち)  
あんなこと(こんなこと)あつたでーす  
みんな(うまい)けれど(かわいい)でーす  
もうすぐ(みくわせ)中学生(西紀)

(一)春のひととて(田)に出でて(山)へ  
樂しかった修学旅(あつだごり)  
ベニス(ベニス)に行きサイクリングのと  
いつの間(ま)に(か)保命時間(ほじゆう)

私の  
の

見

た 藤 島

今年、町内の小学校に  
お迎えした二人の先生に、藤  
島の印象、子ども達に望むことな  
どをお寄せいただきました。



## 子に語りつがれる 夢の場を造ろう

東栄小　吉野文

一、地域の祭りをみんなの  
ものに

ジョギング、森林浴、キャン  
プ、木に登りターザンごっこ、  
けやき細工と雑木林を隣接さ  
せ、動植物の住み家とし、子ど  
も達の遊び場とすることが、肌  
で感じ、心をなごませ、夢を  
育てる場になると思います。  
藤の花も各地域一ヶ所、のん  
びり休み観察（賞）できる大  
公園造りをしてほしいです。

「……のところに手をつつ  
こむと ああなたまずだな、ふ  
なだな……」

「兎追しかの山、小鮒つり  
しかの川」

と、小さい頃をなつかしく  
心あたたまる話をしてあげら  
れる故郷、今、我が子、孫に  
語られるものは、幻になつて  
しまったのかな。

科学の進歩と世界経済流通  
に巻き込まれ、押し潰されそ  
うに感じる藤島地域。ダメダメ  
くしで、子どもにとつて  
行き場のない環境になつてき  
ました。そんな中から二つの  
事を提案します。

一、けやき林と藤の花公園  
を育てよう

伝統芸能（獅子踊りを中心  
に）と祭りがまだ生き続いて  
いる地域、それらを中心に幼  
児から高三年までのすべての  
人が参加体験し、社会に送り  
出してやれるよう再構築して  
みよう。

すばらしい音色と踊り、祭  
り。その中には、生きていく  
ための躍動感と体づくり（労  
働）の基本があり、協同、さ  
さえ合いのすばらしさを体得  
する場もあります。

昔から受け継いできた地域  
の教育とは、この様なもので  
あつたと思います。

新しい創造と発展継承、そ  
して人間作り（心）の一つと  
して、今こそ老人パワーの時、  
心の財産を築くために立ち上  
がつてほしいと思います。  
地域からの盛り上がりを期  
待します。

きの並木、この中の散歩、  
木の木、けやきの森、けや  
きの木、けやきの花公園  
を育てよう



東栄小獅子踊りものがたり③

## 試行錯誤の獅子頭づくり ①

元東栄小教諭・吉野文夫

両獅子踊りも激しい動きなので、そのつど修理をしています。形あるものはいつかは崩れるものです。が、出来るだけ丈夫に軽量にできなか、大勢の方々からご意見をいただきました。

がける)に依頼しました。鶏・雛の毛も生(なま)では臭(にお)いが強く虫が湧き、馬の毛も手に入りにくく、材料には大変苦労しましたようです。

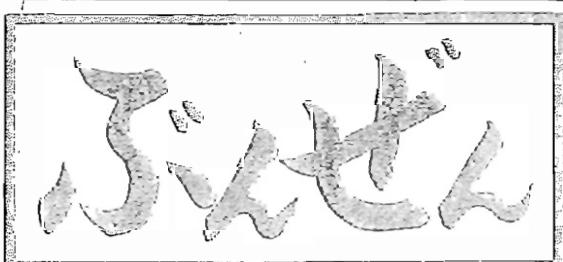
完成した獅子頭はみごとなものです。学校(10頭)以外には、町役場玄関内と石川菓子店にあります。残念ながら重いため、首に負担が大きいことからあまり使用せませんでした。装飾は添川の太田正士さん、渋谷重吉さん(多くの獅子頭を手



(つづく)

東栄小通信

No.



1992.7.23.

毎月1回発行いた中から。

上記の合い言葉とともに児童会でもこの一年いろいろなどりくみを行なうことになりました。お家の方々もこの言葉でよろしくお願いします。

東栄小獅子踊りものがたり④

# 東栄小の獅子踊りへ

元東栄小教諭・吉野文夫



夏祭り・部落神社の神事としての獅子踊りなのです。その獅子踊りを学校教育にとり入れることは、

氏子・部落民の了解と、学校としては、神事としてではなく郷土芸能として、ワラ細工（老人クラブの方々の指導で毎年行っています）同様に、楽しみながら体験することを願っています。

昔から、地域と家族を守るために長男のみ参加が認められ、現在に至っています。子どもたちにとつ

て、男と女、長男次男も関係なく参加できる、この事が学校教育なのです。

4・5月の忙しい時、獅子踊り実行委員会（全区長・町議員・学識経験者・関係諸団体代表）を開催し、ご理解とご協力、ご意見をいただき、全地域民あげて盛り上げていただきました。（つづく）

①もだち大事に仲よくくらし

②ーんと働きよい汗流し

③がおでスイシイ問題とい

④より強くたくましく

東栄小学校のめあての歌...学校長志田賢作



東栄小獅子踊りものがたり⑤

## 子どもにあつた締太鼓を

元東栄小教諭・吉野文夫

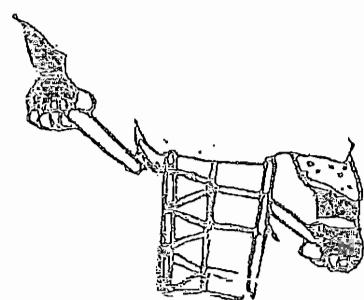
獅子踊りにつきものの「締太鼓」は、身長と体力を考え、子どもにあつた物をどうしても必要です。

鶴岡の太鼓店（昭和町）を訪ねたところ、何十個という数と特注であれば、県外の大きなところにお願いしたらどうかということでした。

踊り指導の4人で検討した寸法とともに、民俗芸能歌舞団である秋田わらび座に注文することになりました。数回の電話のやりとりの中で、太鼓作り専門家の意見もとり入れ、基本の大きさと型、見

積書もでき、あとは町予算決定を待つばかりになりました。6月、9月議会も決定ならず、やっと12月議会にて決定となりました。これには地域の方々、町当局、特に故佐藤幸男教育長には心からご協力をいただきました。

太鼓作りの時期と練習期間もあり、私の一存で議会決定前に注文をしてしまいました。現物が届いたとき、すばらしい黒漆塗りの太鼓を見ながら、いよいよ始まるという緊張と弾む心でいっぱいでした。（つづく）



平成4年度は31名の新入生を迎えて全校児童210名、教職員13名でスタートしました。

今年度も御父母の皆様方から御協力を得て明るい楽しい学校作りに励みたいと思います。よろしくお願ひ致します。



◎わらび座には民謡の「わらじ」で、夏休みに3年ほど「わらじ」の顔見知りについて、スケースにみゆかりでモチーフ。

東栄小獅子踊りものがたり⑥

## 試行錯誤の獅子頭づくり ②

元東栄小教諭・吉野文夫

獅子頭をかぶること、和太鼓を打つことは、私にとって小さい頃からの憧れであり、変身することでもあつたのです。今の子にとても、心のどこかで同様なことを感じていることと思います。

児童会主催運動会の応援合戦の一つとして、話し合いの上とり入れることになりました。

夏休みの課題の一つとして、全員自分の獅子頭を作る。その見本として、6年生が廊下に展示品を

置く。各組6年生を中心に、ダンチキのリズムに創作振り付けを行ったのです。獅子頭をかぶった入場行進と応援合戦、大変楽しく見ることができました。

創作獅子頭は個性あふれ、町創意工夫展にも出品し、金銀の賞などをおいたいた作品もありました。しかし、本格的な獅子踊り用としては難点がありました。ただ、一番軽いのは和紙であることがわからりました。

(つづく)



今年も

『おやつ憲法』  
『テレビ憲法』

『野菜いっぱい』で 健康な  
体づくりをつくっていきましょう。

東栄小獅子踊りものがたり⑦

## 試行錯誤記の獅子頭つくり ③

元東栄小教諭・吉野文夫

雪の降る2月、横手市の「ふるさと村」ドーム劇場で、わらび座公演の一部に獅子踊りがあり、終演後獅子頭を見せてもらつたところ、和紙で作られていたのです。和紙面作りを応用することがわかりました。

3月下旬、上山市「藏六面工房」を訪ね、指導と意見を受け、和紙材料を分けてもらいました。完成まで数回訪ねました。

あと一年の教員生活、退職記念に、なんとか使用できる獅子頭を

一学年分はと、取り組みを始めたのです。一部屋の畳を起こして作業場とし、基本的な粘土と石膏から格闘です。多量に使用する糊を近所の表具屋さんにお願いしました。角(つの)とマスコットも和紙で試作しましたが、大変手間



## 東栄小で 獅子おどり。練習はじまる。



P.T.A.地域の方々のご協力を得て町より特別予算をいただきました。おかげさまで本格的にはじめることができます。今年は5年生中心です。来年の2月には5年生全員による発表会ができるのではないか。そして平成5年度には5・6年生全員で1年から4年生までもんちかの形で参加するようにしたいと考えています。太鼓と獅子頭は見通しがたちましたが羽毛・衣装は未定です。ご意見・ご協力をおねがいします。



東栄趙獅子頭

東深小獅子踊りものがたり⑧

# 試行錯誤の獅子頭つづり

元東深小教師・吉野文夫

④



好きな山歩きとスキーもできるだけやめ、装飾を全面的に家内に手伝つてもらうことで、3月上旬の獅子踊り引き継ぎ会に間に合わせたいと、制作に集中しました。いろいろな問題行動を起こす事が増え、その対応と相談で帰宅も遅くなりがちで、作業も夜中が多くなりました。糊を使用した乾燥のため、10月から夜更けまでストーブを活用しました。一つ二つと完成させていく中にいろいろな工夫が生まれ、出来ばえも良くなつ

てきました。獅子頭が増えるにつけ、部屋が壮観となりました。

試行錯誤の末、不満の点もあるが、なんとか期日まで予定の数を作り上げることが出来ました。新たな創作活動の産みの苦しみとはこのような事かもしません。無理がたり、卒業祝賀会では好きな酒もうけつけない体になつていました。やり始めた責任を、夫婦二人で子どもたちにプレゼントできた事に安堵しています。

(つづく)

## 〈学校でとり上げたわけは〉

- ① 獅子芸能においては、演ずる側(裏方も含め)見る側の一体感があり、そこに「生きていくための力」(エネルギー)「集中力」(免疫力・生活と学力向上)「協力体制」が生れる。このことを大切にし、学校(地域)教育の根幹の一つとして。
- ② 川を逆上るサケが、生まれた水の味と香りを忘れまいように、自然と文化(獅子踊り・他)のある東深、言葉に表現できよくとも常に胸の中に生きているもの的一部として。
- ③ 神事としての獅子踊りではなく、あくまで学校教育においてのリズム感の育成発達に適したものとして。
- ④ 小学校学習指導要領・体育科の表現運動領域において、第3学年～第6学年に15%あり、「郷土の民謡や外国のスクランブルの踊りを身につけて踊る。」に則る。

⑤ 添い獅子頭・東深越前  
六千生地 46人分をよんとか  
やりとりしたと  
ラ・ニルームに並べにと  
壮観さ思ひ出されます。

東栄小獅子踊りものがたり⑨

## 願いをこめてしつぽ作り

元東栄小教諭・吉野文夫

衣装をどうするか（幕を中心に）  
多くの方々から意見がよせられました。

です。

子どもの顔が見えたほうが、親として応援しやすいし、自分に責任をもつて表現し、その真剣な息づかいがつたわり、子どもらしくてよい、ということから幕なしと  
いうことになりました。

下は剣道着の袴を活用することにしました。地域で眠っている古着を呼びかけ、寄進してもらいました。多数のご協力があり大変助かりました。



（つづく）

### 獅子踊り振興協力会規約（案）

第1条 本会は、東栄小学校獅子踊り振興協力会と呼び、事務局を同校内に置く。

第2条 本会は、部落長会、PTA、（公民館）その他

の各団体及びこの趣旨に賛同する有志をもって組織する。

第3条 本会は、東栄小学校獅子踊りを育成するために協力することなどを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

（1） 東栄小学校獅子踊り振興育成に関する事。

（2） その他、目的達成に必要と認めた事。

# 獅子あどり繪本になる

元稟榮小教師・吉野文夫

私が退職後、平成8年2月に、

学習研究社から「ボランティアふれあいえほん」全16巻の中にとり上げられました。水原元先生がその資料と連絡の労をとられました。全国に、地域。学校での活動の一部が紹介されたわけです。

私も、日本教職員組合・全国教育研究集会で、平成6年と7年に、神戸と長崎で発表する機会に恵まれ、大きな評価をうけてきました。「ふるさとの人々が残した自然と文化をどう継承発展させるか」と

いう表題です。



退職後に、経過と子どもたちの姿をまとめようと、作文と絵をいただいておきましたが、佐藤幸男教育長、添川の重吉さん、正士さんと続けて急死にあり、獅子踊りに対する思いも聞くことができず意欲をなくしていったところです。

記憶が薄れないうちにと、民報に連載することになりました。断片的ですが、今後の活動に役立てばと思っています。

(つづく)

第5条 本会は、各団体の代表者で構成する役員を置く。

役員会は、会長がこれを招集し、本会の事業について審議する。

第6条 本会に次の役員を置く。

- |           |            |
|-----------|------------|
| (1) 会長 1名 | (2) 副会長 3名 |
| (3) 幹事 3名 | (4) 監事 2名  |
| (5) 理事 5名 |            |

第7条 役員の選任及び任務は次の通りとする。

- (1) 会長は P T A 会長があたり、本会を代表し、会務を統括する。
- (2) 副会長は部落長会、同窓会の代表及び校長があたり、会長を補佐し、会長に事故あるときは代行する。
- (3) 幹事は P T A 副会長、学校 2 名があたり、会務を執行する。

## 新しい獅子頭作りの追求

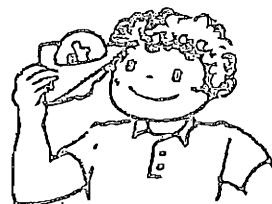
元東栄小教師・吉野文夫

常により良い物を作るということは、人間の求めるものです。シリカさんに、もっと軽いものは出来ないかと思っていたところ、子どもたちの台湾行きが決まったことにより加速され、以前の作品を改良し、大変軽くすることができ、6月に納品され使用されたそうです。

退職後、飛騨高山に旅行途中、和紙会館にて新たな面づくりの方法に出会うことができました。求

める面の型を造り、和紙を流し込み、圧縮し乾燥させ、その表面に着色していく方法です。

有形の物はいつかくずれます。修理や創作も大事な教育の一面です。今の学校は忙しすぎます。子どもたちにとって時間的余裕があれば、5人一組になつて創造的に衣装を造つたり、修理することが理想の教育であり、東栄の獅子踊りになるのですが。(つづく)



(4) 監事はPTA監事及び同窓会監事があたり、会計の監査にあたる。

(5) 理事は公民館長、PTA副会長、教育委員及び指導員2名で構成し、会の運営その他について審議する。

第8条 本会に顧問をおくことができる。顧問の選任は、役員会の議決を得て会長が委嘱する。

第9条 本会の経費は、各団体よりの補助金その他の収入をもって当てる。

第10条 本会の会計年度は、毎年4月1日より、翌年3月31日迄とする。

第11条 本会の運営に必要な細則は、別に定める。

## 子どもの発達と生きた獅子踊りを

元東栄小教師・吉野文夫

学校教育には、子どもの発達に応じていろいろな教育計画が組まれています。

獅子踊りも当然、発達に見あつた内容を行うことが大切になってしまいます。

○年生になると○○ができるね、やれるね、6年生になるとあの獅子頭をかぶって踊れるね、5年生になると太鼓がつけられるね、そして、下級生に教えゆずることができるね。

この目標があるから、日を輝かして参加しているのです。そして、どんな子どもでも下級生に教えつ

たえる方法を、自分なりに考え工夫しているのです。

個人的には、低学年でも正装して踊ることは可能ですが、でも、その踊りは単にかわいいだけで、心がない踊りになってしまいます。それは踊りの意味、生活体験（農業）身体の発達が未熟だからです。

地域での農業、自然体験、人間交流を豊かにするよう力を合わせてやることが、6年生になり全員がかわいさから脱皮した、東栄の生きた獅子踊りを踊ることになるのです。

（つづく）



東栄小獅子踊りものがたり⑬

## 継承と新たな夢を追つて ①

元東栄小教師・吉野文夫

最初に燃えた父親たち、添川の上林次男さん、上林豊さん、石向徹さん、東堀越の斎藤幸治さんの4人で中心的な役割を果してくれました。志田賛校長も全面的にバツクアップしていただき、PTAを中心にして獅子踊り振興会を結成し継承の基盤となりました。

実際の踊りの指導には、多くの地域の方々から協力をいただきました。

現在、渡前、長沼地区の芸能も学校教育、地域づくりにとり上げ

られたことは大変うれしく思います。これこそ町の看板、獅子の里にふさわしくなったと思います。

平成7年に無音の夏祭りにおいて、子どもたちの獅子踊りがとり

入れられ、一段と盛り上がりました。現在も続けられているとのことで、途絶えた無音の獅子踊り、部落として獅子踊りの再生と用具の整備、そして、踊りの歴史を冊子にまとめております。多くの費用が必要ですが、復活を楽しみにしております。

(つづく)



# 継承と新たな夢を追つて ②

元東栄小教諭・吉野文夫



獅子踊りに熱中、卒業した子どもたちを見るに、あまりにももつ

たいない、その続かないか、盆踊りのようなものにならないものす。（文集は東栄小に保存版は必ずあります）

かと、東栄小学校文集第14・15集に「獅子踊り発展の夢」と「子どもが遊べる自然豊かな東栄」とい

う題で、新たな文化創造として私なりに提案してみました。

文化が地域をつくります。継続・再生・創造と、続ける。生む苦しみはありますが、それが喜びにかわります。

これは、子どもたちの「願い。思ひ」でもあります。地域・町づくりの一つとして役立てば幸いで

議会だよりに載せた一文から始まつた獅子踊り、たった3年間の中で、多くの方々のご協力と新たな出会いをもたらしていただき、本当にありがとうございました。

（おわり）

## 「獅子踊り」発展の夢

吉野文夫

六年生四五名、すばらしい成果を上げ卒業しようとしています。その内の一つ、東栄小はじまって以来の取組み「獅子踊り」地域あげての応援と、みんなのがんばりで伝統の第一歩が刻みこまれました。

東栄に生まれ、小学校生活での大きな思い出の一つとして心に残つたのではないかと思います。

踊る姿を見るたび、一人一人が真剣に、力を込めて、にこやかに動き、その成長と修得能力のすばらしさに感動しています。

この感動をおわらせたくない、なんとか継続させたいと思い次のような事を考えてみました。それを実現させるのは、六年生みんなのエネルギーだと思います。

一、添川、東堀越の祭りのとき、中学生の部として踊ろう。

二、小太鼓を個人で購入（三万五千円）しよう。小遣いをため買おう。一生の宝として、妹や弟に、自分の子にも。

三、東栄地区夏祭り、獅子おどり大会開催、三日間

太鼓のリズムを一定にして、例えば、キッタソーナンコともう一つ

ときめて振りつけは自由にしておどる。

①自由にみんながおどる場。

②コンクールの場 ⑦個人種目の部

①五人一組団体の部

②小太鼓なしの部（大太鼓に合わせ）

四、地区に文化の殿堂を、野外劇場と資料保存館を作ろう。

獅子おどりだけでなく、あらゆる文化芸術、スポーツ文化の練習と発展の場として、そこにいけば、資料と用具があり自由に活用できる場であり、交流ができる場でもあります。

文化創造、文化活動は、これから時代に生きる活力のもとで、人間性を高めていくものと思います。又、国際交流の場でもあり農業立地のもとなるものと思います。（藝文化の発展として）夢にむかってふみ出してみませんか。

## 子どもが遊べる自然豊かな東栄に

吉野文夫

「獅子踊り発展の夢」として前号に書きました。その続きとして東栄の自然環境としてこうなってほしいなあと思った事を書きます。家の庭か、共同の広場（部落公園）でしか遊べない東栄の子ども達、そのため、都会の子どもより体力と気力が落ちているといわれます、大人は特にそうでないでしょうか。自然が多くある地域なのに、山、川、沼、田は、禁止、禁止で遊べない状態です。どこかおかしいのではないですか。

1. 子どもも大人も遊べる川を

昔、江戸時代まで、千原は、京田川の船着場として栄えたところです。添川、関根地域の二ヶ所に、流水池を作ろう、生きた水で遊ぼう。その流水地で

①水泳、水遊び ②川の石で遊ぼう。

③水性植物、水性動物のウォッティング

④いろいろな方法で、魚を捕らう。

⑤いかだや丸木、笹舟等、船をつけて遊ぼう。

⑥夏には、ホタルかぶと虫等を観察と捕らえる場として

⑦小鳥、白鶲、白鳥等の観察の場として

各部落内や近くを流れる用水路（小川）にも小さな池をつくり、メダカ、フナ、ドジョウ、タニシ、エビ等と遊べるようにしてはどうだろうか、又、沢ガニがする山の小川もよいですね。

2. 子どもも大人も遊べる沼や池を

添川、鶯畠、東堀越地域には、溜池が多くあります。子ども達が活用されるのは、釣堀として一つだけです。活用されていない池を少し整備し、いろいろな専用の池にしてはどうですか。

①ボート、カヌー等、船専用の池

②つり専用の池

③水性植物、動物、鳥の観察地

④自由に遊べる池

⑤キャンプ専用の池

3. 子どもも大人も遊べる山と森林を。

昔の住居跡や古墳、貝塚あとが、そして海の底であつたことを示す一枚貝が出てくる地層がある東栄山麗地帯。

①四季を通していろいろ遊びができる山林を。

②野鳥小動物が観察できる森

③いろいろな木の実がなる森

④原始生活（キャンプ）ができる森

⑤木登りターザンごっこができる森

⑥きのこがとれる森

⑦木の種類によるにおい、ぬくもり、樹液樹脂など触れるそして

遊べる森

⑧木の葉や枝をつかって物を造ったりできる森

いろいろな動植物が共存できる落葉樹と木の実がなる樹を中心とした森がほしいですね。

4. 子供も大人も遊べる田んぼを

各部落の遊び場と同様に、子ども達が自由に参加し、昔ながらの米づくりができる田んぼ一枚ほしいですね。

なわしろ作り、田おこし、しろかきから始まり、稲刈り、脱穀、落穂ひろいまで体験させたいね、その発展として、田の神上げ、わら細工教室、米を中心としたおやつや料理教室を  
田おこし前と稲刈りの後の田んぼで遊ぼう。

①サッカー大会 ②ソフト大会 ③ゲーム大会などハブニングの

連続で楽しいぞ（昔はやつたのです）④田んぼの土を活用した焼物もよさそうですね。

5. 地場土産のおやつの店をつくろう。

子どもや大人のおやつに、東栄地区でとれた物、それを加工した物だけ売っている店があれば楽しいね、その店には地域のだれでも品物を提供し、安くヘルシーなものを地域で運営できたらよいね。例えばキュウリ、トマト、メロン、スイカ、イチゴ、トウキビ、ジャガイモ、さつまいも、生ジュース、おにぎり、あられ、もち、そば、うどん、おでん、パン、などなど、老人パワーで楽しくできそうね。

平成 4年 7月20日

殿

東栄小学校長  
志田 賢

## 東栄小学校に「獅子踊り」をとり いれるための予算要望計画書

### 1. 獅子踊りをとりいれる主旨

- (1) 小学校学習指導要領(体育科の表現運動領域(表現とフォクダンス)において第3学年～第6学年に15%で15時間位あります。「郷土の民謡や外国のファンクダンスの踊り方を身につけて楽しく踊る。」というねらいがあります。そのためにもとりいれています。
- (2) 郷土芸能においては、演ずる側(裏方も含め)見る側の一極感があり、そこに「生きしていくための力」(エネルギー)「集中心」(気力・生活と学力向上)「協力体制」が生じてくる。このことを大切にし、東栄小学校(地域)教育の根幹の一つとして考え取り入れていきます。
- (3) 神聖としての獅子踊りではなく、あくまで学校教育においてのリズム感の育成発達に適したものとして取り入れていきます。
- (4) 川を逆上するサケが、生まれた水の味と香りを忘れないように、自然と文化(獅子踊り)のある東栄、言葉に表現できなくとも常に脳の中に生きているしの一部として取り入れていきます。
- (5) 獅子踊りについては、無形文化財の添川舞、そして東堀越の獅子踊りと現存しております。地域の父兄たちが、今、子供たちに教え伝えることが大切であり継承につながるものである。そして、無音の獅子踊りの復活にもなるのではないかということから取り入れていきます。

### 2. 獅子踊りの内容と年次計画

- (1) 添川・東堀越の両獅子踊りを取り入れていく。  
 <現在のところ>  
 \*第4学年以上110名を一獅子踊り  
 \*第3学年40名を一棒振り  
 \*第1～2学年を一棒ささら  
 を男女一緒にを行う。
- (2) 今年度は、第5学年46名で獅子踊りをおこなう。  
 次年度からは、下学年に教え伝える: 伝統とする。  
 新たに棒振り、そして、ささらを取り入れていく。また踊る演目・振り付けも考えていく。
- (3) 指導者は、PTAの元・現踊り手の父兄があたる。それに学校側が協力する。
- (4) 踊りの場として  
 ①歓迎会(1年生・転入生など) ②学校祭 ⑤獅子踊り大会  
 ③運動会 ④送別会(卒業・転出生など) ⑥その他

### 3. 予 算

\*総額 1,000万円 (但し、4学年以上獅子踊りをした場合)

#### < 内訳 >

① 繋め太鼓	40,000×110個	4,400,000円
② 大継め太鼓	200,000×5 ( 3尺 )	1,000,000円
③ 棒	2,000×110	220,000円
④ 獅子頭	25,000×110 (シリコン加工・着色装飾別)	2,750,000円
⑤ 獅子頭イ型		225,000円
⑥ 獅子頭着色装飾	3,000×110 (羽・毛は未定)	330,000円
⑦ 添張り弓	2,000×110 (エンビパイプ)	220,000円
⑧ 番張り	5,000×110 (白荷地のみ染色含むない)	550,000円
⑨ 棒ささら	1,500×70 (小子供用)	105,000円
⑩ 棒	× 40 (長さ・太さ未定)	未
⑪ 紐・手甲等	× 210	未

#### < 今年度 >

要望総額	4,000,000円
① 繋め太鼓	40,000×40
② 大継め太鼓	200,000×3
③ 獅子頭	25,000×50
④ イ型	225,000円
⑤ 獅子頭着色装飾	3,000×50
⑥ その他	175,000円